

活動トピックス

夏休み・竹細工教室開催

八幡市の放課後児童保育施設に通う子供を対象に竹細工教室を開催しました。場所は市立「すくすくの杜」と「美濃山コミュニティセンター」で、8月1日及び8月4日の2日間行いました。作品は「ブンブンごま」「ガリガリとんぼ」「ブンブンぜみ」の3種類で合計178個をわいわいがやがやと楽しく製作しました。





竹細工の準備と工具類



フンフンごま作製中

安全講習会開催

8月6日八幡市市民協働活動センターにて、「八幡たけくらぶ安全講習会」を開催しました。当日は新入会員を含めて24名の参加者があり講師は安全委員が担当、事前に準備した講習用資料とプロジェクターを活用して進め、皆さん最後まで真剣に聴講していました。



救急救命講習を受講

8月20日八幡市消防署にて八幡たけくらぶ会員20名が受講しました。午前9時から11時半まで救急救命士の指導の下、「救命処置」や「AEDの使用方法」などを中心に実技を交えての内容でした。みなさん大汗をかきながら真剣に取り組みました。

ガイドライン 2020対応

改訂6版

応急手当講習テキスト

救急車がくるまでに



一般財団法人 救急振興財団

テキストは、全国の社会貢献広報事業として助成を受け作成されたものです。



救命処置の手順

蘇生の手順

確認

まず、自らの安全確認を優先します。
周囲を目撃したり、倒れているところを
、まず周囲の安全を確認します。車が通る
れている場合や室内に煙がたまり込んでいる
を付けます(図7)。



周囲の安全を確認

たきながら、「大丈夫ですか」または
かけて、反応があるかないかをみます

けるか、なんらかの返答または
「反応なし」と判断します。
つような動きは「反応なし」



反応の確認

きき、必要な応急手当を行い

場合、またはわからない場
ます。

連絡

れています!」と応
たは119番へ通報し
ください」と具体



119番通報とAEDの手配

を指導してく
手が使えるの
(図10)。

次の手順に
そして、
、AED



電話のスピーカー機能を活用

4. 普段どおり

- 傷病者の胸と腹部を
しているか10秒
○ 傷病者に「普段ど
断に目を待て
断し、直ちに胸骨
○ 反応はないが、「目
ながら応援や救急

ポイント

- 次のいずれかの場合
・胸や腹部の動きがな
・約10秒間確認して
・しゃくりあげるふ
(心停止が起こった
場合やしゃくりあ
ります。この呼吸
おりの呼吸」ではま

5. 胸骨圧迫

- 胸骨圧迫によって心臓
ることが期待できます
○ 心停止でない傷病者に
で、ためらわずに胸骨



胸骨圧迫

- 胸の左右真ん中にある胸骨
15)。
・ 胸骨の下半分に、片方の手
・ 他方の手をその手の上に重

けない
ない
あるしぐさがない



なしと判断



受講風景



実技



受講終了証

